

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について【第3報】

2020年12月14日に新型コロナウイルスPCR検査陽性が判明した事例に関して、第1報、第2報でもお伝えさせていただきました。

本日、初発の事例が発生してから2週間が経過しまして、新たに感染症状が現れた職員はおりませんでした。

上記をもって、院内感染は発生していないと判断いたしました。

今後も感染防止対策を徹底し安全な医療の提供に努めてまいります。

2020年12月24日

院長 島崎 猛

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について【第2報】

2020年12月14日に新型コロナウイルスPCR検査陽性が判明した事例に関して、第1報でもお伝えしておりますが、濃厚接触者に該当する患者様、職員はおりませんでした。念のため当該職員と接触のあった職員に対して新型コロナウイルス検査を実施しており、結果は52人中52名がPCR検査陰性であることが判明しました。

引き続き、感染防止対策を徹底し安全な医療の提供に努めてまいります。

患者さま、ご家族さま、地域の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

2020年12月17日

院長 島崎 猛

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について【第1報】

12月14日午後、当院の事務員1名がPCR検査で陽性となり、新型コロナウイルス感染が確認されました。経緯につきましては当該職員のご家族が8日新型コロナウイルス感染と判明し、当該職員については速やかに出勤停止とし所轄保健所により12日にPCR検査が行われ、14日に陽性が確認されたものです。なお上記の通り感染経路は家庭内感染と判明しております。

現在、所轄保健所と連携を取り、濃厚接触者に該当する患者様、職員はおりませんでした。念のため当該職員と接触のあった職員に対して新型コロナウイルス検査を実施しており結果が判明次第、ご報告させていただきます。現時点では陽性者は確認されておりません。そのため、所轄保健所指導のもと通常診療を継続しております。

今後もより一層の感染防止対策を徹底し安全な医療の提供に努めてまいります。
患者さま、ご家族さま、地域の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、今後の対応につきましては、引き続きホームページにてお知らせしてまいります。

2020年12月15日
院長 島崎 猛